

令和6年度
学校要覧



CLICK!



TSU
ADVANCED
VOCATIONAL
TECHNICAL
TRAINING
SCHOOL



三重県立津高等技術学校

目 次

■ 教 育 訓 練 方 針	1
■ 令和6年度 訓練生 定数	2
■ 業 務 組 織 一 覧 表	3
■ 各 科 の 教 科 内 容	
自 動 車 技 術 科	4
I C T エ ン ジ ニ ア 科	6
産 業 技 術 科	8
機 械 制 御 シ ス テ ム 科	10
電 子 制 御 情 報 科	12
メ タ ル ク ラ フ ト 科	14
ホ ー ム コ ー デ 科	20
住 宅 サ ー ビ ス 科	20
パ ソ コ ン C A D 科	21
オ フ ィ ス ビ ジ ネ ス 科	21
ア ー キ テ ク チ ャ ヅ ー ン 科	22
金 属 成 形 科	23
自 動 車 板 金 ・ 塗 装 科	23
マ ル チ ス キ ル ワ ー ク 科	24
O A 事 務 科	24
委 託 訓 練	25
■ 令和6年度 在職者訓練(能力開発セミナー)実施計画	26
■ 令和6年度 年間行事予定	27
■ 令和6年度 訓練生入校状況	28
■ 令和6年度 在校生居住地域一覧表	28
■ 令和5年度 修了生就職状況・県内県外別求人状況	29
■ 技能検定結果（過去5年間）	30
■ 修 了 者 数（過去5年間）	31
■ 施 設 概 要	32
■ 建 物 配 置 図	33
■ 沿 革	34
■ 本 校 の 付 近 見 取 図	36



教室棟



2F：電子制御情報科実習場
1F：自動車技術科実習場

3F：講堂
2F：機械制御システム科・電子制御情報科実習場
1F：機械制御システム科・自動車技術科実習場
産業技術科実習場

教室棟



2F：ME教室・アーキデザイン科
製図実習室
1F：ホームコーデ科実習場

メタルクラフト科実習場
産業技術科実習場
マルチスキルワーク科実習場
金属成形科実習場
自動車板金・塗装科実習場

高風寮

教 育 訓 練 方 針

卓越した技能士に必要な技術・技能を身に付けた人間形成に努めます。

- 人間性豊かな創造力に富んだ社会人の育成をめざします。
- 技術・技能を習得し、就業に役立つ各種の資格取得をめざします。

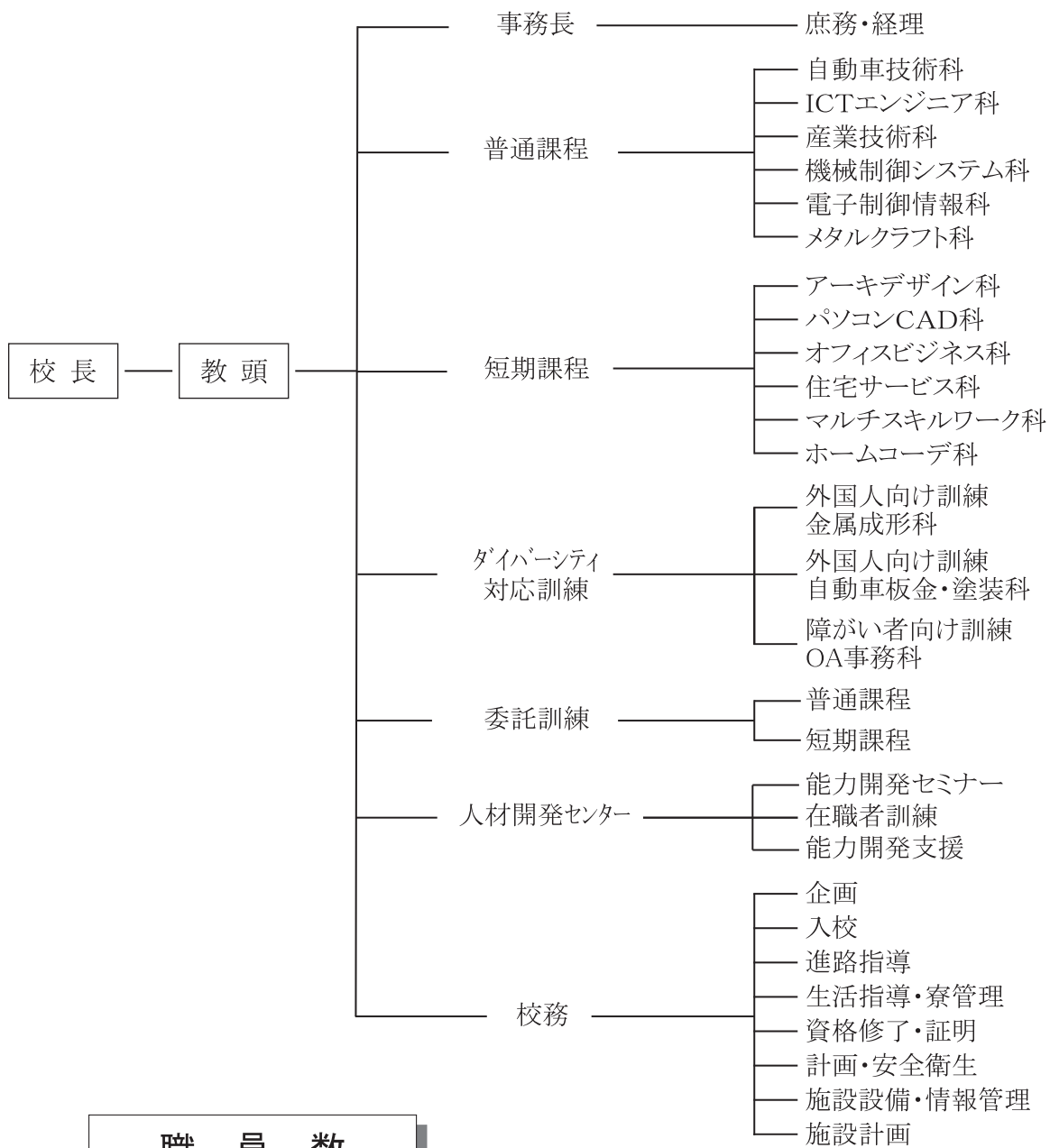


令和6年度 訓練生 定数

	訓練課程	訓練科	定員			備考
		専攻科 (訓練系)	1年次	2年次	計	
普通職業訓練	普通課程	自動車技術科 (第二種自動車系)	20	20	40	高卒以上 訓練期間2年
		I C Tエンジニア科	10	10	20	
		産業技術科	30	—	30	高卒以上 訓練期間1年
		機械制御システム科 (メカトロニクス系)	—	20	20	高卒以上 訓練期間2年
		電子制御情報科 (電気・電子系)	—	15	15	
		メタルクラフト科 (金属加工系)	—	15	15	
		小計	60	80	140	
	短期課程	ホームページ科	20 (10)	—	20	訓練期間5ヶ月
		住宅サービス科	20 (10)	—	20	訓練期間5ヶ月
		パソコンC A D科	20 (10)	—	20	訓練期間6ヶ月
		オフィスビジネス科	30 (15)	—	30	訓練期間6ヶ月
		アーキデザイン科	10	—	10	訓練期間1年
		金属成形科	20 (10)	—	20	訓練期間6ヶ月
		自動車板金・塗装科	10 (5)	—	10	訓練期間5ヶ月
		マルチスキルワーク科	16 (8)	—	16	訓練期間5ヶ月
		O A 事務科 (障がい者訓練)	20 (10)	—	20	訓練期間6ヶ月
		小計	166	—	166	
	委託訓練	介護福祉養成科	30	28	58	普通課程 訓練期間 2年
		保育士養成科	23	20	43	
		栄養士養成科	5	5	10	
		製菓衛生師養成科	3	3	6	
		パソコン・事務	390	—	390	短期課程 訓練期間3ヶ月
		デジタル(IT/Webデザイン)	120	—	120	
		介護	90	—	90	
		医療事務	45	—	45	
		定住外国人向け職業訓練	10	—	10	
		小計	716	56	772	
	合計		942	136	1078	

※ 短期課程については、原則として公共職業安定所の受講指示、推薦又は支援指示が必要です。

業 務 組 織 一 覧 表



職 員 数

校 長 1 名

庶 務 4 名	事 務 長	1	訓 練 61 名	副 参 事 兼 教 頭	1
	主 幹	1		教 務 主 任	10
	主 任	1		主 査	5
	環境整備事務支援員	1		主 任	5
				技 師	3
				就 労 支 援 相 談 員	1
				離職者等訓練事務支援員	5
				離職者等訓練巡回指導員	5
				非常勤職業訓練指導員	18
				外国人訓練生支援員	2
				在職者等訓練事務支援員	2
				生活指導事務支援員	2
				社会生活支援相談員	1
				学 校 医	1

自動車技術科

普通課程（高卒以上）

訓練期間：2年

定員：20名

■ このようなことを学びます。

- ・自動車工学に関する基礎的な知識と技術
- ・自動車整備法に関する基礎的な知識と技術
- ・故障原因探求に関する基礎的な知識と技術
- ・自動車関係法規に関する基礎的な知識
- ・自動車整備用機器に関する基礎的な知識と取扱い技術
- ・自動車整備主任者として相応しい知識と技術



ブレーキ分解・組立

■ 次の資格取得を目標とします。

- ・2級自動車整備士（ガソリン・ディーゼル）
 - ・中古自動車査定士技能検定
 - ・技能講習修了証（ガス溶接、玉掛け）
 - ・安全衛生特別教育修了証
- （電気自動車等の整備の業務、アーク溶接、自由研削といし取替え、タイヤ空気充てん作業等の業務）

■ このような装置・機器を使います。（一部抜粋）

装置（機器）名	装置（機器）の簡単な解説
自動車整備用リフト	自動車の昇降に使用します。（フラットリフト3基、2柱リフト2基、1柱リフト1基、4柱リフト1基）
タイヤ・チェンジャ	ホイールからのタイヤの脱着に使用します。
ホイール・バランサ	ホイールのアンバランスの測定・調整に使用します。
スキャンツール（外部診断機）	自動車の電子制御装置の故障診断をします。
四輪トータル・アライメントテスタ	自動車の車体に対する四輪整列状態を計測、調整します。
検査ラインシステム	ブレーキの制動力、サイド・スリップ、スピードメーター、ヘッドライトの光軸、排気ガス濃度を測定し車検に合格するか検査します。



車検整備、検査ライン測定



エンジン点検

■ 教 科 科 目

総時間数	教 科	時 間 数	科 目		時 間 数		
					1 年	2 年	計
2,812	普 通 学 科	33	社 会	社 会	0	7	7
				生 活 指 導	11	7	18
				職 業 指 導	6	2	8
	系基礎学科	587	自動車工学	自動車 シヤシの構造・性能	60	51	111
				構造・エンジン の構造・性能	60	51	111
				性能 電気装置の構造・性能	36	41	77
				自 動 車 の 力 学	21	21	42
				電 気 及 び 電 子 理 論	21	21	42
				材 料	11	4	15
				燃料及び潤滑油、潤滑剤	6	9	15
				製 図	17	0	17
			関 係 法 規		27	27	54
			生 産 工 学 概 論		25	0	25
			安 全 衛 生		21	57	78
	専 攻 学 科	315	自動車整備	エ ン ジ ン 整 備	41	44	85
				シ ャ シ 整 備	41	44	85
				電 装 整 備	21	20	41
				故 障 原 因 探 求	6	31	37
			機 器 の 構 造 及 び 取 扱 法		25	10	35
			検 査 法		4	25	29
			技 能 照 査（学科）		0	3	3
	系基礎実技	219	工 作 基 本 実 習		70	30	100
			測 定 基 本 実 習		30	30	60
			安 全 衛 生 作 業 法		20	39	59
	専 攻 実 技	1,658	自動車整備業	エ ン ジ ン	332	217	549
				シ ャ シ	375	350	725
				電 気 装 置	90	140	230
				故 障 原 因 探 求 実 習	10	70	80
			検 査 実 習		20	50	70
			技 能 照 査（実技）		0	4	4
合 計				1,407	1,405	2,812	



下廻り点検



故障診断

■ このような方面へ就職しています。

- ・ 県下の自動車販売会社・自動車整備工場の整備部門
- ・ 県下の建設機械、フォークリフト販売会社の整備部門

ICTエンジニア科

普通課程（高卒以上）

訓練期間：2年

定員：10名

■ このようなことを学びます。

- ・コンピュータに関する基礎的な知識
- ・アプリケーション開発
- ・サーバ構築・LAN構築・ルータ設定
- ・データベース設計・構築技術
- ・クラウドコンピューティングシステム構築
- ・IoT機器開発
- ・AIの活用（機械学習、画像認識技術）
- ・情報セキュリティ技術
- ・プレゼンテーション技法
- ・動画編集技術

■ 次の資格取得を目標とします。

- ・基本情報技術者試験（F E）
- ・Oracle Certified Java Programmer (Bronze)
- ・Webデザイン技能検定（3級）
- ・LinuC（レベル1）
- ・AWS Certified Cloud Practitioner



三重県立津高等技術学校はAWS Academy加盟校です。
ICTエンジニア科では認定講座の受講、開発環境の提供、
認定資格検定料の割引などの特典を受けることができます。



AIの活用例
(img2imgで生成した指導員のイラスト)

■ このような機器・開発環境を使います。（一部抜粋）

機 器・開発環境	簡 単 な 解 説
IoT 開 発 キ ャ ッ ト	IoT開発キット（M5 StickC Plus2など）を用いてデバイスの遠隔操作などを行います。
業 務 用 ル ー タ	業務用で世界のシェア誇るCisco、国内メーカーで採用の多いYAMAHAの機器を導入しています。
ク ラ ウ ド 環 境	クラウドサービスであるAWS（Amazon Web Service）の使い方を学習し、クラウド上にサーバ構築やネットワーク設計をします。
プ ロ グ ラ ム 開 発 環 境	Webアプリケーション、Javaアプリケーション、各種システムを開発します。



アプリケーション開発



IoT機器開発

■ 教 科 科 目

総時間数	教 科	時間数	科 目		時 間 数		
					1 年	2 年	計
2,812	普通学科	26	社会	生活指導	11	9	20
				職業指導	6	0	6
	系基礎学科	350		情報工学概論	30	0	30
				ソフトウェア概論	80	0	80
				ハードウェア概論	40	0	40
				プログラミング言語	50	0	50
				オペレーティングシステム	40	0	40
				情報数 学	30	0	30
				情報セキュリティ概論	30	0	30
				ネットワーク概論	30	0	30
				安全衛生	20	0	20
	専攻学科	164		情報工 学	40	0	40
				ソフトウェア工学	40	45	85
				情報システムセキュリティ論	0	37	37
				技能照査学科	0	2	2
	系基礎実技	541		情報処理システム操作基本実習	100	0	100
				データ処理基本実習	150	0	150
				プログラミング実習	120	0	120
				安全衛生作業法	20	0	20
				プレゼンテーション技法	45	0	45
				体 育	53	53	106
	専攻実技	1,731		情報処理システム実習	200	0	200
				コンピュータ運用管理実習	150	0	150
				ネットワーク設計実習	60	0	60
				IoT 機 器 開 発	62	0	62
				マルチメディア制作実習	0	64	64
				応 用 制 作	0	530	530
				修 了 制 作	0	658	658
				技能照査実技	0	7	7
合 計				1,407	1,405	2,812	



ネットワーク設計、業務用機器による構築



プレゼンテーション技法

■ このような方面へ就職しています。

- ・開発職（プログラマ、SE）、ネットワークエンジニア、社内SE、DX推進員

産業技術科

普通課程（高卒以上）

訓練期間：1年

定員：30名

1年間を通して機械、電気・電子、金属加工系それぞれの基本を学び、多種多様な製造職種に必要な基礎知識・技能を習得します。

■ このようなことを学びます。

- ・汎用工作機械を使った加工技術
- ・各種測定機器を使った測定技術
- ・JIS機械製図の基本
- ・電気系保全技術
- ・電気工事技術
- ・パソコンの基本操作及び文書作成、表計算の基本
- ・手板金による鉄板の成形加工
- ・ガス溶接、アーク溶接の基本作業
- ・レーザ加工機、プレスブレーキを使った精密板金加工技術

■ 次の資格取得を目標とします。

- ・技能講習（ガス溶接）
- ・技能認定試験（Word、Excel）
- ・安全衛生特別教育修了証（アーク溶接・自由研削といし取替え等の業務）

■ このような装置・機械を使います。（一部抜粋）

装 置（機械）名	装 置（機械）の 簡 単 な 解 説
普 通 旋 盤	汎用工作機械の代表的な機械で様々な加工が出来、主に円筒状の部品の加工に使用される。
フ ラ イ ス 盤	旋盤と並び汎用工作機械の代表的な機械、主にブロック形状の部品の加工に使用される。
CO ₂ 半 自 動 溶 接 機	事業所で最もよく使われていて、薄物から厚物まで高能率にできる溶接機です。
レ ー ザ 加 工 機	NCデータにより鋼板、ステンレス板等を精密切断（動作精度1/100mm）します。
N C プ レ ス ブ レ ー キ	金属板の曲げ加工を数値制御とサーボ機構で精密に行うことが可能な機械です。



旋盤作業（機械加工基本実習）



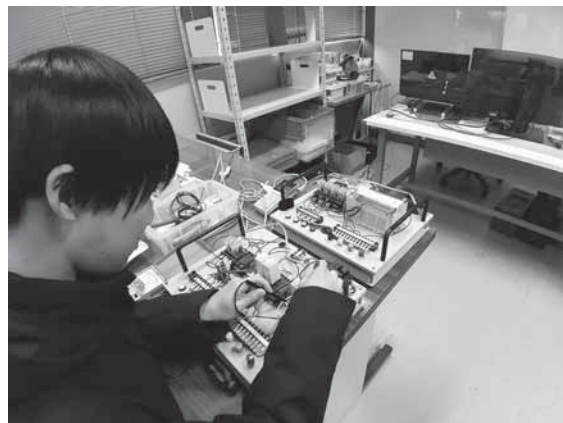
アーク溶接作業（溶接基本実習）

■ 教 科 科 目

総時間数	教 科	時 間 数	科 目	時 間 数
1,408	普 通 学 科	46	生 活 指 導	12
			就 職 指 導	14
			数 学	20
	基 礎 学 科	453	生 産 工 学 概 論	30
			機 械 工 学 概 論	30
			電 気 工 学 概 論	30
			制 御 工 学 概 論	40
			材 料	20
			製 図	20
			測 定 法	20
			機 械 工 作 法	60
			材 料 力 学	30
			溶 接 法 及 び 試 験 検 査 法	47
			塑 性 加 工 法	80
			安 全 衛 生	20
			技能照査（学科）及び対策	26
	基 礎 実 技	909	コンピュータ操作基本実習	40
			機 械 製 図 基 本 実 習	80
			測定及び機械工作基本実習	221
			溶 接 基 本 実 習	88
			機械制御回路組立基本実習	100
			塑 性 加 工 基 本 実 習	279
			電 気 工 事 実 習	30
			シーケンス制御基本実習	30
			安 全 衛 生 作 業 法	20
			技 能 照 査 （ 実 技 ）	21
	合 計			1,408



板金作業実習



電気系保全実習

■ このような方面の就職をめざしています。

- ・ 製造現場の技能職
- ・ 機械加工オペレータ等

機械制御システム科

※令和5年度より募集終了（在校生は2年生のみ）

普通課程（高卒以上）

訓練期間：2年 定員：20名

■ このようなことを学びます。

- ・NC旋盤・マシニングセンタ・放電加工機等の数値制御工作機械を使った精密加工技術
- ・制御用コンピュータを使った油・空圧機器の制御、メンテナンス技術
- ・自動倉庫から複合ロボット制御までの関連機器制御技術
- ・JIS機械製図の基本、CAD、CAD/CAMの利用技術、3Dプリンターの利用技術
- ・三次元測定機等の測定機器を使用した精密な計測技術
- ・各種電気機器の点検方法、異常時における診断・処置等の判断、保全に関する技術
- ・デジタル化・ネットワークに対応できるIT関連知識及びコンピュータ操作技術



数値制御工作機械を使った加工実習

■ 次の資格取得を目標とします。

- ・技能検定 機械加工(マシニングセンタ)
機械保全(電気系保全)
- ・技能認定試験（Word文書処理・Excel表計算処理）
- ・技能講習（ガス溶接・玉掛け）
- ・安全衛生特別教育
（アーク溶接・自由研削といし取替え等の業務）

■ このような装置・機械を使います。（一部抜粋）

装 置（機械） 名	装 置（機械）の 簡 単 な 解 説
N C 旋 盤	コンピュータ制御装置搭載の旋盤で、一連の動作をプログラムで指令することにより、円筒形状の部品を精密加工します。
マ シ ニ ン グ セ ン タ	コンピュータ制御装置搭載の工作機械で、多種多様な工具を自動交換しながらいろいろな切削・面取り・ねじ切り加工を行います。
3 次 元 C A D	コンピュータ上で立体的にモデルを表現し、設計・組立・シミュレーション・解析を行います。
三 次 元 測 定 機	立体的で複雑な形状寸法を1/1000mmまで精密測定し、加工後の品質保証を担います。
ロ ボ ッ ト 制 御 モ ジ ュ ー ル	5軸小型ロボットを使ってティーチング、ロボットの制御、自動倉庫との連動制御を学びます。



ワイヤ放電加工機 加工実習



3DCADモデリングから3Dプリンタによる試作

■ 教 科 科 目

総時間数	教 科	時 間 数	科 目		時 間 数		
					令和5年度 1 年 次	2 年	計
2,819	普 通 学 科	60	社 会	生 活 指 導	21	9	30
				就 職 指 導	15	15	30
	系基礎学科	610	メカトロニクス工学概論			40	40
			制 御 工 学 概 論		60		60
			生 産 工 学 概 論		20	20	40
			機 械 工 学		50		50
			電 気 工 学		60		60
			電 子 工 学		60		60
			情 報 通 信 工 学		60		60
			材 料 力 学		40		40
			応 用 数 学		30	10	40
			材 料		40		40
			製 図		40		40
			測 定 法 及 び 試 験 法		40		40
			安 全 衛 生		20		20
			関 係 法 規		20		20
	専 攻 学 科	423	機 械 設 計			40	40
			制 御 機 器 ソ フ ト ウ ェ ア		70		70
			機 械 工 作 法		100	50	150
			電 気 ・ 電 子 工 作 法		40		40
			メカトロニクス機器組立法			60	60
			機 械 保 全 法		20	30	50
			技 能 照 査 試 験（学 科）対 策			10	10
			技 能 照 査（学 科）			3	3
	系基礎実技	903	測 定 基 本 実 習		20	50	70
			機 械 操 作 及 び 工 作 基 本 実 習		288		288
			コ ン ピ ュ ー タ 操 作 実 習		50	75	125
			製 図 基 本 実 習		60		60
			電 気 ・ 電 子 回 路 組 立 基 本 実 習		80		80
			安 全 衛 生 作 業 法		20		20
			機 械 工 学 実 験			40	40
			C A D ／ C A M 実 習		50	90	140
	専 攻 実 技	823	シ ー ケ ン ス 制 御 回 路 作 成 実 習		40	40	80
			制 御 プ ロ グ ラ ム 作 成 実 習			260	260
			メカトロニクス機器組立基本実習			456	456
			操 作 及 び 保 守 実 習			55	55
			機 械 保 全 実 習			45	45
				技 能 照 査（実 技）			7
合 計					1,414	1,405	2,819



電気系保全実習



制御プログラム作成実習

■ このような方面へ就職しています。

- ・設計業務・CAD/CAMオペレータ
- ・マシニングセンタ等NC工作機械のプログラマー及びオペレータ業務
- ・品質管理等の業務を行う検査部門
- ・生産ライン構築・立ち上げや設備メンテナンスなどを行う製造間接部門

電子制御情報科

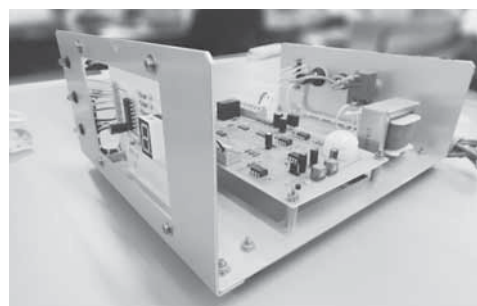
※令和5年度より募集終了（在校生は2年生のみ）

普通課程（高卒以上）

訓練期間：2年 定員：15名

■ このようなことを学びます。

- ・電気電子技術（電気電子部品・電気電子機器組立て）
- ・情報通信基礎（表計算・Web・情報セキュリティ）
- ・制御基礎（シーケンス制御・マイコン制御・回路設計）
- ・情報セキュリティ技術（情報資産・情報保護・情報倫理）
- ・通信ネットワーク技術（サーバ構築・LAN構築・ルータ設定）
- ・FA・ロボット制御技術
- ・電気保全技術



工作実習
（電子機器組立て）

■ 次の資格取得を目標とします。

- ・技能検定 電子機器組立て
シーケンス制御
- ・基本情報技術者試験
- ・ITパスポート試験
- ・情報セキュリティマネジメント試験
- ・第一種電気工事士
- ・第二種電気工事士
- ・工事担任者第2級デジタル通信



情報処理実習
（アプリケーション開発）



応用実習
（ロボット制御）

■ このような装置・機械を使います。（一部抜粋）

装置（機械）名	装置（機械）の簡単な解説
シーケンス制御装置	PLC、リレーで電気機器を制御します。
はんだ付け装置	電子部品をはんだ付けし、電気機器を組立てます。
電子計測機器	オシロスコープ、マルチメータ、ファンクションジェネレータ等で、電子機器や電子デバイスの動作を測定します。
プログラム開発環境	Web、アプリケーション、マイクロコンピュータのプログラムを各種言語で開発します。

■ 教 科 科 目

総時間数	教 科	時間数	科 目		時 間 数		
					令和5年度 1 年 次	2 年	計
2,819	普 通 学 科	36	社 会	生 活 指 導	21	9	30
				職 業 指 導	6		6
	系基礎学科	305	生 産 工 学 概 論			50	50
			電 気 理 論		30	20	50
			電 子 工 学			50	50
			材 料			40	40
			製 図		30		30
			測 定 法		40		40
			安 全 衛 生		25		25
			関 係 法 規		20		20
	専 攻 学 科	563	コ ン ピ ュ ー タ 概 論		30		30
			自 動 制 御 概 論		60		60
			シ ス テ ム 設 計 概 論		30		30
			プ ロ グ ラ ム 論		50		50
			ネ ッ ト ワ ー ク 概 論		30		30
			電 気 通 信 シ ス テ ム		40	40	80
			工 作 法		100		100
			電 気 ・ 電 子 機 器			100	100
			情 報 セ キ ュ リ テ イ			80	80
			技 能 照 査 学 科			3	3
	系基礎実技	825	測 定 基 本 実 習		100		100
			工 作 基 本 実 習		100		100
			コンピュータ操作基本実習		200		200
			回 路 図 作 成 基 本 実 習		60	20	80
			回 路 組 立 基 本 実 習		80	40	120
			情 報 処 理 基 本 実 習		100		100
			ネ ッ ト ワ ー ク 基 本 実 習		40	60	100
			安 全 衛 生 作 業 法		25		25
	専 攻 実 技	1,090	開 発 用 機 器 操 作 実 習		30		30
			プ ロ グ ラ ム 作 成 実 習		40	60	100
			コンピュータ制御システム設計実習		60	40	100
			工 作 実 習			100	100
			情 報 処 理 実 習			200	200
			ネ ッ ト ワ ー ク 構 築 実 習			320	320
			応 用 実 習		67	166	233
			技 能 照 査 実 技			7	7
合 計					1,414	1,405	2,819



測定基本実習
(電子回路動作測定)



回路組立基本実習
(シーケンス制御回路組立)

メタルクラフト科

※令和5年度より募集終了（在校生は2年生のみ）

普通課程（高卒以上）

訓練期間：2年 定員：15名

- ・金属成形加工分野における多様な職業選択の機会を提供し、指導員との対話により職業選択を行います。
- ・1年次に塑性加工の基礎技能・知識を習得後、4コースの体験訓練を行い、「適性(自己に対する理解)」と「職業に対する理解」を基にしてコース選択をします。
- ・2年次に、より専門的な「技術・技能」を習得し、自ら創意工夫ができる即戦力となる技術者をめざします。
- ・技能検定資格・免許等の取得を促進し、技能・技術の習熟を資格検定で確保することをめざし、技能の証明と自信に繋がります。

■ このようなことを学びます。

◎ 自動車車体コース

- ・自動車鈑金の技術、各部位の脱着技術、フレーム修正知識と技術・技能、これに伴う車体の計測技術
- ・補修塗装の技術、環境に配慮した塗装法
- ・環境保護におけるリサイクル技術



◎ 構造物設備コース

- ・チタン、ステンレス、アルミ材等の特殊溶接の知識と施工技術
- ・圧力容器、パイプ接合、製缶、形鋼接合等の施工技術
- ・超音波探傷試験装置による金属材料非破壊検査法



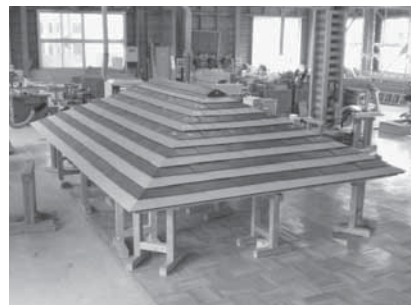
◎ NC・ロボットコース

- ・展開図、CADによる図面作成等の技術
- ・NC制御の知識と制御コード、プログラミング編集
- ・レーザー加工機、NCタレットパンチプレス、プレスブレーキを組み合わせた製造工程のシステムとしての精密成形加工の設計から加工法
- ・産業用ロボットの取り扱いにおける姿勢制御、取扱い方法およびティーチング技術、安全作業



◎ 建築設備内外装コース

- ・金属屋根施工技術
- ・ダクト施工技術
- ・各種サイディング材の知識、施工技術
- ・薄金属板の接合技術（ガス・アーク溶接、ろう付け、リベット接合）
- ・曲げ板金・打ち出し板金加工技術



■ 次の資格取得を目標とします。

4 コース 共通	JIS溶接技能者評価免許(半自動・手溶接基本級)、技能検定2級(工場板金曲げ板金作業)技能講習修了証(ガス溶接、玉掛け) 安全衛生特別教育修了証(アーク溶接、産業用ロボット教示、自由研削といし取替え)
自動車車体コース	中古自動車査定士技能検定
構造物設備コース	JIS溶接技能者評価免許 基本級・専門級 技能講習修了証(フォークリフト運転、床上操作式クレーン運転) または、安全衛生特別教育修了証(クレーン運転)
NC・ロボットコース	技能講習修了証(フォークリフト運転) 安全衛生特別教育修了証(クレーン運転、動力プレス) プレス機械作業主任者 受験資格の実務経験短縮(5年→4年)、一部学科免除
建築設備内外装コース	技能講習修了証(フォークリフト運転) 技能講習修了証(床上操作式クレーン運転) または安全衛生特別教育修了証(クレーン運転)

■ このような装置・機械を使います。(一部抜粋)

コース名	装置(機械)名	装置(機械)の簡単な解説
自動車車体コース	フレーム修正機	コンピュータデータを基に変形したボディ骨格部位の修正を行う機械です。
	塗装ブース(プッシュプル型)	自動車ボディおよび部品の塗装を行う給排気装置をもった部屋です。
	可搬式スポット溶接機	部品の点溶接およびきゅうすえによるひずみ取り等をする機械です。
	TIG・CO ₂ 半自動溶接機	薄板の鋼板、ステンレス等を接合する機械です。
構造物設備コース	デジタル超音波探傷、磁粉探傷器	JIS(日本産業規格)に基づく金属接合部の内部検査を行う機械です。
	プラズマ切断機	鋼板および非鉄金属等を高速に切断する機械です。
	TIG溶接機	チタン、ステンレス、アルミ等非鉄金属を接合する溶接機です。
	CO ₂ 半自動溶接機	事業所で最もよく使われていて、薄物から厚物まで高能率にできる溶接機です。
	サブマージ溶接機	厚鋼板の高能率溶接機です。
	交流アーク溶接機	業界一般に使われている溶接機です。
	自動ガス切断機	厚鋼板を高能率に切断する機械です。
NC・ロボットコース	CAD / CAM	精密展開における設計から製造に至る工程をコンピュータを用いて行う支援システム装置です。
	レーザ加工機	NCデータにより鋼板、ステンレス板等を精密切断(動作精度1/100mm)します。
	NCタレットパンチプレス	金属板への穴あけ、形状抜きなどを数値制御で行う機械です。
	NCプレスブレーキ	金属板の曲げ加工を数値制御とサーボ機構で精密に行うことが可能な機械です。
	産業用ロボット	搬送、定位置決め、溶接作業を高速で行う工場用ロボットです。
建築設備内外装コース	CAD / CAM	ダクト展開をコンピュータ支援装置により作成します。
	レーザ加工機	パイプ加工やダクト加工における精密切断を行う機械です。
	プレスブレーキ	屋根・壁用金属板の曲げ加工をする機械です。

メタルクラフト科 自動車車体コース

■ 教 科 科 目

総時間数	教 科	時 間 数	科 目		時 間 数		
					令和5年度 1 年 次	2 年	計
2,819	普 通 学 科	197	社 会	生 活 指 導	31	21	52
				職 業 指 導	65	80	145
	系基礎学科	294	機 械 工 学 概 論	21		21	
			電 気 工 学 概 論		21	21	
			塑 性 加 工 概 論	21		21	
			生 産 工 学 概 論		21	21	
			材 料 力 学		21	21	
			金 属 材 料 学	21		21	
			製 図	20	20	40	
			溶 接 法	51	10	61	
			測 定 法	21		21	
	安 全 衛 生	31	15	46			
	専 攻 学 科	221	展 開 図	35	12	47	
			板 金 工 作 法	41	20	61	
			プ レ ス 加 工 法	31	20	51	
			試 験 法 及 び 検 査 法	11	20	31	
			技 能 照 査 等 対 策		31	31	
	応 用 学 科	108	車 体 整 備 法		85	85	
			塗 装 法 概 論		23	23	
	系基礎実技	769	測 定 基 本 実 習	43		43	
			機 械 操 作 基 本 実 習	43	28	71	
			溶 接 基 本 実 習	170	106	276	
			熱 切 断 基 本 実 習	31		31	
			プ レ ス 加 工 基 本 実 習	137		137	
			コ ン ピ ュ ー タ 操 作 基 本 実 習	40		40	
			C A D 基 本 実 習	40		40	
			安 全 衛 生 作 業 法	91	40	131	
	専 攻 実 技	739	板 金 工 作 実 習	232	81	313	
			プ レ ス 加 工 実 習	66	14	80	
			試 験 及 び 検 査 実 習	26	20	46	
			技 能 照 査 等 対 策	95	205	300	
	応 用 実 技	497	フ レ ー ム 修 正 実 習		130	130	
			塗 装 実 習		128	128	
			車 体 補 修 実 習		126	126	
			企 業 実 習		107	107	
合 計				1,414	1,405	2,819	



フレーム修正実習



塗 装 実 習

■ このような方面へ就職しています。

- ・自動車販売会社の自動車車体整備部門
- ・自動車専業工場の自動車钣金塗装部門

メタルクラフト科 構造物設備コース

■ 教 科 科 目

総時間数	教 科	時 間 数	科 目		時 間 数		
					令和5年度 1 年 次	2 年	計
2,819	普 通 学 科	146	社 会	生 活 指 導	31	21	52
				職 業 指 導	65	29	94
	系基礎学科	294	機 械 工 学 概 論	21		21	
			電 気 工 学 概 論		21	21	
			塑 性 加 工 概 論	21		21	
			生 産 工 学 概 論		21	21	
			材 料 力 学		21	21	
			金 属 材 料 学	21		21	
			製 図	20	20	40	
			溶 接 法	51	10	61	
			測 定 法	21		21	
			安 全 衛 生	31	15	46	
	専 攻 学 科	272	展 開 図	35	12	47	
			板 金 工 作 法	41	20	61	
			プ レ ス 加 工 法	31	20	51	
			試 験 法 及 び 検 査 法	11	20	31	
			技 能 照 査 等 対 策		82	82	
	系基礎実技	967	測 定 基 本 実 習	43		43	
			機 械 操 作 基 本 実 習	43	45	88	
			溶 接 基 本 実 習	170	259	429	
			熱 切 断 基 本 実 習	31	35	66	
			プ レ ス 加 工 基 本 実 習	137	10	147	
			コ ン ピ ュ ー タ 操 作 基 本 実 習	40		40	
			C A D 基 本 実 習	40		40	
			安 全 衛 生 作 業 法	91	23	114	
	専 攻 実 技	693	板 金 工 作 実 習	232	10	242	
			プ レ ス 加 工 実 習	66	14	80	
			試 験 及 び 検 査 実 習	26	35	61	
			技 能 照 査 等 対 策	95	215	310	
	応 用 実 技	447	特 殊 溶 接 実 習		113	113	
			製 缶 実 習		227	227	
			企 業 実 習		107	107	
合 計					1,414	1,405	2,819



ティグ溶接実習



製缶実習

■ このような方面へ就職しています。

- ・鉄骨ビル・造船・橋梁などの鋼構造物製造業
- ・石油プラント製造業
- ・鉄鋼材料・非鉄金属材料を利用した各種部品の生産部門

メタルクラフト科 NC・ロボットコース

■ 教 科 科 目

総時間数	教 科	時 間 数	科 目		時 間 数		
					令和5年度 1 年 次	2 年	計
2,819	普通学科	197	社会	生活指導	31	31	62
	生職業指導	65		70	135		
	系基礎学科	294	機械工学概論	21		21	
			電気工学概論		21	21	
			塑性加工概論	21		21	
			生産工学概論		21	21	
			材料力学		21	21	
			金属材料学	21		21	
			製図	20	20	40	
			溶接法	51	10	61	
			測定法	21		21	
	安全衛生	31	15	46			
	専攻学科	250	展開図	35	12	47	
			板金工作法	41	20	61	
			プレス加工法	31	32	63	
			試験法及び検査法	11	20	31	
			技能照査等対策		48	48	
	応用学科	71	レーザ加工技術		25	25	
			N C T プログラム		28	28	
			プレスブレーキ加工法		18	18	
	系基礎実技	723	測定基本実習	43		43	
			機械操作基本実習	43	14	57	
			溶接基本実習	170	46	216	
			熱切断基本実習	31	10	41	
			プレス加工基本実習	137	10	147	
			コンピュータ操作基本実習	40		40	
			C A D 基本実習	40		40	
			安全衛生作業法	91	48	139	
	専攻実技	694	板金工作実習	232	10	242	
			プレス加工実習	66	18	84	
			試験及び検査実習	26	14	40	
			技能照査等対策	95	233	328	
	応用実技	590	レーザ加工実習		54	54	
			C A D / C A M 実習		86	86	
			N C T ・ P B 加工実習		102	102	
			複合加工・組立実習		239	239	
			企業実習		109	109	
合 計					1,414	1,405	2,819



NCプレスブレーキ操作実習



レーザー加工実習

■ このような方面へ就職しています。

- ・自動車部品や二輪車部品の試作・製造を行う精密塑性加工部品
- ・電子・電気製品の筐体部等の試作・製造を行う精密塑性加工部品
- ・各種金属板材製品の設計・製造部品

メタルクラフト科 建築設備内外装コース

■ 教 科 科 目

総時間数	教 科	時 間 数	科 目		時 間 数		
					令和5年度 1 年 次	2 年	計
2,819	普 通 学 科	190	社 会	生 活 指 導	31	43	74
				職 業 指 導	65	51	116
	系基礎学科	294	機 械 工 学 概 論	21		21	
			電 気 工 学 概 論		21	21	
			塑 性 加 工 概 論	21		21	
			生 産 工 学 概 論		21	21	
			材 料 力 学		21	21	
			金 属 材 料 学	21		21	
			製 図	20	20	40	
			溶 接 法	51	10	61	
			測 定 法	21		21	
			安 全 衛 生	31	15	46	
	専 攻 学 科	279	展 開 図	35	46	81	
			板 金 工 作 法	41	30	71	
			プ レ ス 加 工 法	31	20	51	
			試 験 法 及 び 検 査 法	11	20	31	
			技 能 照 査 等 対 策		45	45	
	応 用 学 科	36	金 属 屋 根 施 工 法		21	21	
			ダ ク ト 加 工 法		15	15	
	系基礎実技	720	測 定 基 本 実 習			0	
			機 械 操 作 基 本 実 習	43	21	64	
			溶 接 基 本 実 習	43	91	134	
			熱 切 断 基 本 実 習	170	10	180	
			プ レ ス 加 工 基 本 実 習	31	47	78	
			コ ン ピ ュ ー タ 操 作 基 本 実 習	137		137	
C A D 基 本 実 習			40		40		
安 全 衛 生 作 業 法			40	47	87		
専 攻 実 技	801	板 金 工 作 実 習	91	125	216		
		プ レ ス 加 工 実 習	232	26	258		
		試 験 及 び 検 査 実 習	66	14	80		
		技 能 照 査 等 対 策	26	221	247		
応 用 実 技	499	金 属 屋 根 施 工 実 習	95	104	199		
		ダクト展開等精密板金加工実習		78	78		
		建 築 外 装 細 工 物 製 作 実 習		116	116		
		企 業 実 習		106	106		
合 計					1,414	1,405	2,819



建築外装細工物実習(たんきん作業)



金属屋根施工実習

■ このような方面へ就職しています。

- ・金属屋根施工を行う建築外装施工業、住宅設備に関わるリフォーム業
- ・工場・店舗のダクト設備等の製造、施工関連業
- ・建築資材製造業

ホームコーデ科

短期課程

訓練期間：5ヶ月 定員：10名

- ・一般建物の構造、材料、環境工学、建築図面読図を学びます。
- ・内装の材料と施工を学びます
- ・水回り住宅設備機器の計画と施工について学びます。
- ・O A 機器の基本操作（文書作成、表計算）について学びます。



インテリア実習

総時間数	教科	時間数	科目	時間数
510	学科	186	社会	15
			衛生工学	51
			製図	30
			材料	12
			建築構造	18
			施工法	18
			関係法令	18
			安全衛生作業法	24
	実技	324	エアコン作業・洗面取付作業	162
			製図・インテリア実習	102
			O A 機器操作	60

住宅サービス科

短期課程

訓練期間：5ヶ月 定員：10名

- ・建築、医療、福祉に関する知識について学びます。
- ・住宅改修に必要な大作業、内装仕上げ作業について学びます。
- ・O A 機器の基本操作（文書作成、表計算）について学びます。



建築施工実習

総時間数	教科	時間数	科目	時間数
541	学科	120	社会	18
			安全衛生	6
			住環境における福祉	36
			介護と住環境整備	60
	実技	421	器具使用法	36
			O A 機器操作実習	57
			工作実習	78
			施工実習	114
			福祉住環境整備実習	36
			安全衛生作業法	100

パソコンCAD科

短期課程

訓練期間：6ヶ月 定員：10名

- ・2次元CADによる建築製図技法を学びます。
- ・建築製図、建築工学の基礎知識を学びます。
- ・文書作成、表計算、プレゼンテーションのパソコンスキルを学びます。



2次元CAD操作実習

総時間数	教科	時間数	科目	時間数
614	学科	100	社会	20
			製図基礎	42
			工作法	38
	実技	514	製図実習	88
			CAD実習	234
			OA機器操作実習	192

オフィスビジネス科

短期課程

訓練期間：6ヶ月 定員：15名

- ・複式簿記の概念と原理、簿記の基本、各種取引の記帳等の商業簿記について学びます。
- ・製造活動における材料費・労務費等の原価計算と記帳等の工業簿記について学びます。
- ・OA機器操作(ワード・エクセル)を学びます。
- ・OA機器(パワーポイント)を使ってプレゼンテーション技法を学びます。



OA機器操作実習

総時間数	教科	時間数	科目	時間数
647	学科	178	社会	18
			商業概論	66
			OA機器	40
			簿記及び会計	54
	実技	479	OA機器操作実習	212
			商業簿記	129
			工業簿記	90
			プレゼンテーション	48

アーキデザイン科

短期課程

訓練期間：1年

定員：10名

■ このようなことを学びます。

- ・ 建築における計画、法規、構造、施工などの基礎的な知識を学びます。
- ・ ドラフターを用いた手描き、2次元CADによる建築製図の基礎的な技法を学びます。
- ・ 環境工学、設備、構造力学などの目標資格に必要な知識を学びます。
- ・ Word、Excelなどの基本操作を習得します。

■ 次の資格取得を目標とします。

- ・ 二級建築士受験資格
- ・ 建築CAD検定2級
- ・ 2級建築施工管理技士補
- ・ マイクロソフト オフィス スペシャリスト (MOS)

■ このような方面(仕事内容)の就職をめざします。

- ・ 建築設計事務所
- ・ 工務店
- ・ ハウスメーカー
- ・ 建設会社

総時間数	教科	時間数	科目	時間数
1,218	学 科	534	社 会	18
			建 築 製 図	12
			建 築 設 計	30
			建 築 計 画 概 論	30
			建 築 計 画	30
			建 築 環 境 工 学	30
			建 築 設 備	30
			構 造 力 学 概 論	30
			構 造 力 学	30
			建 築 史	24
			建 築 構 造 概 論	42
			建 築 構 造	60
			建 築 材 料	24
			建 築 生 産 概 論	18
			建 築 施 工 法	60
			関 係 法 規	36
			測 量	12
			安 全 衛 生	18
	実 習	684	木造建築設計実習	120
			鉄骨造建築設計実習	72
			鉄筋コンクリート造建築設計実習	90
			測 量 基 本 実 習	30
			機械操作基本実習Ⅰ	252
			機械操作基本実習Ⅱ	120



アーキデザイン科 教室



アーキデザイン科 製図実習室

金 属 成 形 科

短期課程

訓練期間：6ヶ月 定員：10名

■ このようなことを学びます。

- ・溶接実習を主とし、基礎から専門的な溶接技術、様々な資格に必要な知識を学びます。
- ・金属材料の加工について、板金工作、金属材料、測定の基礎知識を学びます。
- ・就職指導を通じ、職業理解を深め、履歴書作成や面接の受け方を学びます。
- ・資格取得向上のための日本語の読み書きを学びます。

■ 次の資格取得を目標とします。

- ・JIS(日本産業規格)溶接技能者評価免許 半自動溶接基本級 (SA-2F・SA-3F)
- ・JIS(日本産業規格)溶接技能者評価免許 手アーク溶接基本級 (A-2F)
- ・技能講習修了証 (ガス溶接、玉掛け)
- ・安全衛生特別教育修了証 (アーク溶接、自由研削といし取替え)

■ このような方面(仕事内容)

に就職しています。

- ・鉄工所 …… 溶接作業、製缶作業
- ・金属部品製造工場 …… 溶接作業、プレス加工作業

※ 外国籍の方・就業経験のない方、少ない方を主な対象とした訓練科です。

総時間数	教 科	時間数	科 目	時間数
637	普通学科	110	社 会	20
			日 本 語 教 育	90
	系基礎学科	86	機 械 工 学 概 論	12
			金 属 材 料	10
			製 図	20
			溶 接 法	28
			測 定 法	10
			安 全 衛 生	6
	専攻学科	11	板 金 工 作 法	11
	系基礎実技	346	測定・機械操作基本実習	80
			溶 接 基 本 実 習	231
			安 全 衛 生 作 業 法	35
	専攻実技	14	板 金 工 作 実 習	14
	応用実技	70	溶 接 応 用 実 習	70



溶接基本実習



実習授業風景

自動車板金・塗装科

短期課程

訓練期間：5ヶ月 定員：5名

■ このようなことを学びます。

- ・自動車板金・塗装実習を主とし、自動車板金・塗装作業の流れを学びます。
- ・金属板の加工について、板金工作、自動車材料、測定の基礎知識を学びます。
- ・就職指導を通じ、職業理解を深め、履歴書作成や面接の受け方を学びます。

■ 次の資格取得を目標とします。

- ・ガス溶接技能講習修了証
- ・安全衛生特別教育修了証 (アーク溶接、自由研削といし取替え)

■ このような方面(仕事内容)の就職をめざします。

- ・自動車販売会社 (ディーラー) の自動車板金・塗装業
- ・自動車専業会社 (ディーラー以外) の自動車板金・塗装業

※ 外国籍の方・就業経験のない方、少ない方を主な対象とした訓練科です。

総時間数	教 科	時間数	科 目	時間数
534	学 科	177	社 会	21
			機 械 工 学 概 論	20
			製 図	20
			溶 接 法	30
			安 全 衛 生	6
			板 金 工 作 法	20
			車 体 整 備 法	30
			塗 装 法	30
	実 技	357	測定機械操作基本実習	30
			溶 接 基 本 実 習	40
			安 全 衛 生 作 業 法	6
			板 金 工 作 実 習	50
			自動車板金・塗装実習	231



自動車板金・塗装実習

マルチスキルワーク科

短期課程

訓練期間：5ヶ月 定員：8名

■ このようなことを学びます。

- ・測定器具及び機械加工の基本的作業の習得
- ・第二種電気工事士受験に必要な知識・技能の習得
- ・産業用ロボットの教示作業を習得

■ 次の資格取得を目標とします。

- ・産業用ロボットの教示等の業務に係る特別教育
- ・第二種電気工事士
- ・ガス溶接技能講習
- ・自由研削といしの取替え等の業務に係る特別教育
- ・アーク溶接等の業務に係る特別教育

■ このような方面に就職しています。

- ・製造業全般



溶接ロボット教示実習



レーザー加工実習

総時間数	教科	時間数	科目	時間数
552	学科	159	社会	18
			機械工作法	22
			電気工学概論	14
			電気施工法	14
			生産工学	12
			製図	16
			溶接法	30
			測定法	10
			安全衛生	7
			ロボット工学	16
	実技	393	測定・機械操作基本実習	91
			製図基本実習	30
			回路組立基本実習	45
			電気工事基本実習	89
			溶接基本実習	33
			安全衛生作業法	15
			レーザー加工実習	36
			NCT加工実習	34
			溶接ロボット教示実習	20

OA事務科

■ このようなことを学びます。

- ・パソコンスキル
(ワープロ、表計算、プレゼンテーション、データベース、メール、Web会議)
- ・ビジネスマナー

■ 次の資格取得を目標とします。

- ・Excel表計算処理技能認定試験3級
- ・Word文書処理技能認定試験3級

■ このような方面に就職しています。

- ・一般事務
- ・事務補助
- ・データ入力

短期課程

訓練期間：6ヶ月 定員10名

※ 身体に障がいのある方で、障がいが固定し、訓練及び集団生活に支障がなく、修了後に職業的自立が見込まれる方を対象とした訓練科です。

総時間数	教科	時間数	科目	時間数
552	学科	70	社会	39
			応接法	16
			OA機器	15
	実技	482	OA機器操作実習	442
			プレゼンテーション実習	40



OA機器操作実習



プレゼンテーション実習

委 託 訓 練

本校が、実施主体となり民間教育訓練施設に訓練委託し、パソコン・事務、デジタル、介護、医療事務等の分野の訓練コースを設置しています。

■ 分野別コース数

訓練分野	訓 練 科	訓練期間	コース数	定 員
介 護	介 護 福 祉 士 養 成 科	2年	8	58
保 育	保 育 士 養 成 科	2年	5	43
そ の 他	栄 養 士 養 成 科	2年	2	10
	製 菓 衛 生 師 養 成 科	2年	2	6
訓練分野		訓練期間	コース数	定 員
パソコン・事務		3 か月	27	390
デジタル (IT/Webデザイン)		3 か月	8	120
介 護		3 か月	6	90
医療事務		3 か月	3	45
定住外国人向け職業訓練		3 か月	1	10
合 計 (訓練期間2年を除く)			45	655

■ 地域別コース数

地 区	介護(2年)	保育(2年)	栄養(2年)	製菓衛生	パソコン・事務	デジタル	介 護	医療事務	定住外国人向け 職業訓練	計
北 勢	4	2		2	6	2				16
鈴 亀	2	1	2		3		2	2		12
中 勢	2	2			4		4			12
南 勢					6	6		1	1	14
伊 賀					5					5
紀 南					3					3
計	8	5	2	2	27	8	6	3	1	62

令和6年度 在職者訓練(能力開発セミナー) 実施計画

訓練コース (受講料)	訓練実施計画		訓練の内容	受講対象者
	定員	日程		
ガス溶接 技能講習 (8,000円)	24	6/4(火)～6/6(木) 8:50～15:40 15時間	三重労働局長登録教習機関（三重労働局第17-4号）として、労働安全衛生法に基づく技能講習を実施。 修了試験合格者には『ガス溶接技能講習修了証』が交付され、ガス溶接装置を取り扱うことができますようになります。	ガス溶接に関する業務に就こうとする方 ただし満18歳までの方は就業制限あり
	24	11/5(火)～11/7(木) 8:50～15:40 15時間		
	24	3/4(火)～3/6(木) 8:50～15:40 15時間		
玉 掛 け 技能講習 (10,000円)	24	5/7(火)～5/10(金) 8:50～16:30 24時間(4日目実技試験)	三重労働局長登録教習機関（三重労働局第20-2号）として、労働安全衛生法に基づく技能講習を実施。 修了試験合格者には『玉掛け技能講習修了証』が交付され、玉掛けの基本作業と合図ができるようになります。	玉掛けに関する業務に就こうとする方 ただし満18歳までの方は就業制限あり
	24	10/1(火)～10/4(金) 8:50～16:30 24時間(4日目実技試験)		
	24	12/3(火)～12/6(金) 8:50～16:30 24時間(4日目実技試験)		
	24	2/18(火)～2/21(金) 8:50～16:30 24時間(4日目実技試験)		
アーク溶接 特別教育 (8,000円)	24	5/21(火)～5/23(木) 8:40～17:00 21時間	労働安全衛生法に基づく特別教育を実施。 アーク溶接装置の取扱い業務について学習。 修了後、『アーク溶接特別教育修了証』が交付されます。	アーク溶接装置の取扱いのため安全教育を必要とする方
	24	6/18(火)～6/20(木) 8:40～17:00 21時間		
	24	9/3(火)～9/5(木) 8:40～17:00 21時間		
	24	11/12(火)～11/14(木) 8:40～17:00 21時間		
	24	2/4(火)～2/6(木) 8:40～17:00 21時間		

※ガス溶接・玉掛け・アーク溶接は、「職業能力開発促進法」に基づく普通職業訓練・短期課程として実施します。

※上記の他に、(1)～(2)のセミナーを計画しています。

- (1) 外国籍の方を対象としたアーク溶接特別教育、JIS溶接試験対策
- (2) 新入社員の方を対象とした有接点シーケンス制御

令和6年度 年間行事予定

月	主 な 行 事 予 定	月	主 な 行 事 予 定
4 月	普通課程入学式 ホームコーデ科、アーキデザイン科、OA事務科、 金属成形科、自動車板金・塗装科開講	10月	普通救命講習 ホームコーデ科、OA事務科、マルチスキルワーク科、 金属成形科、自動車板金・塗装科開講
5 月	防災訓練 就職セミナー パソコンCAD科、マルチスキルワーク科開講	11月	普通課程 一般入校選考（第1回） 就職セミナー パソコンCAD科開講
6 月	オープンキャンパス（学校見学） オフィスビジネス科開講	12月	普通課程冬季休業（12月27日～1月6日） オフィスビジネス科開講
7 月	普通課程夏季休業（7月27日～8月25日） 技能検定、就職セミナー 住宅サービス科開講	1 月	普通課程一般入校選考（第2回） 技能検定
8 月	オープンキャンパス（実習体験、学校見学）	2 月	普通課程一般入校選考（第3回） 技能照査、定期試験、就職セミナー 住宅サービス科開講
9 月	普通課程推薦入校選考 定期試験	3 月	普通課程修了式 普通課程春季休業 アーリーオープンキャンパス（学校見学）



入 校 式



技能検定



オープンキャンパス（学校見学）



オープンキャンパス（実習体験）



技能検定成績優秀者 表彰式



修 了 式

令和6年度 訓練生入校状況

令和6年4月現在

科 目		定 員		応 募 者		入 校 者		
		普 通	短 期	普 通	短 期	普 通	短 期	計
普通課程	自動車技術科	20		28		19		19
	ICTエンジニア科	10		17		9		9
	産業技術科	30		10		8		8
短期課程	※ホームコーデ科		10 (20)					
	※住宅サービス科		10 (20)					
	※パソコンCAD科		10 (20)					
	※オフィスビジネス科		15 (30)					
	アーキデザイン科		10		20		9	9
	金属成形科		10 (20)		13 前期生		7	7
	自動車板金・塗装科		5 (10)		4 前期生		3	3
	※マルチスキルワーク科		8 (16)					
	OA事務科		10 (20)		6 前期生		4	4
合 計		60	(166)	55	19	36	23	59

※の5科は4月現在未確定 () 内数は年間定数

令和6年度 在校生居住地域一覧表

令和6年4月現在

	桑名	四日市	鈴鹿	津	松阪	伊勢	伊賀	尾鷲	熊野	県外	合計
自動車技術科 1年			2	5	4	2	4	1	1		19
2年		1	4	4	2	3		1			15
ICTエンジニア科 1年			2	3	1		2	1			9
産業技術科		2		1	1	1	3				8
機械制御システム科 2年	1			2	1		1				5
電子制御情報 2年	2		1	1	1	4	3		1		13
メタルクラフト科 2年				1	2	1					4
アーキデザイン科		2		6						1	9
金属成形科 前期生			5	1	1					1	8
自動車板金・塗装科 前期生				1	1	1					3
OA事務科 前期生		1	2	1							4
合 計	3	6	16	26	14	12	13	3	2	2	97

令和5年度 修了生就職状況、県内県外別求人状況

令和6年3月末現在

科 名	修 了 者 数		就 業 場 所		企 業 数			備 考	
	就職者数		県 内	県 外	県 内	県 外	計		
普通課程	6	6	6	0	47	6	53		
	12	11	5	6	43	11	54		
	16	16	15	1	44	32	76		
	6	6	6	0	42	4	46		
小 計	40	39	32	7	176	53	229		
短期課程	5	1	1	0	※短期課程の就職については公共職業安定所による斡旋が主になります。				受託者 5名
	5	2	2	0					受託者 6名
	8	6	3	3					
	14	7	6	1					
	8	2	1	1					
	14	8	7	1					
	7	2	2	0					
	10	5	5	0					
小 計	71	33	27	6					
合 計	111	72	59	13	176	53	229		

※短期課程の就職者数は、修了後3箇月の就職者数とする。修了後3箇月未満、受託者は就職者には含まない。

技 能 検 定 結 果 過去5年間（H31年度～R5年度）

対 象 科	職 種	作 業	科 目	H 31 (R1)		R2		R3		R4		R5		合 計		
				受 検	合 格	受 検	合 格	受 検	合 格	受 検	合 格	受 検	合 格	受 検	合 格	
機械制御システム科	機 械 加 工	マシニングセンタ 3級	学 科	8	7	5	4	11	11	10	9	7	6	41	37	
			実 技	8	7	5	4	11	11	10	10	7	7	41	39	
			検定合格		7		4		11		9		6		37	
	機 械 保 全	電 気 系 保 全 2級	学 科	4	3	3	2	11	7	10	8	5	2	33	22	
			実 技	4	4	3	2	11	6	10	6	5	3	33	21	
			検定合格		3		2		3		5		2		15	
	機 械 保 全	電 気 系 保 全 3級	学 科	6	5	中止			21	21	7	7	8	6	42	39
			実 技	6	5	中止			21	20	7	6	8	6	42	37
			検定合格		5	中止				20		6		6		37
	電子制御情報科	電子機器組立て	電子機器組立て 2級	学 科	2	0	中止			4	4			2	0	8
実 技				2	0	中止			4	4			2	0	8	4
検定合格					0	中止				4				0		4
電子機器組立て		電子機器組立て 3級	学 科	9	9	4	4	13	13	7	7	15	9	48	42	
			実 技	9	9	4	4	13	11	7	7	12	12	45	43	
			検定合格		9		4		11		7		9		40	
電子機器組立て		シーケンス制御作業2級	学 科							2	2			2	2	
			実 技							2	1			2	1	
			検定合格								1				1	
電子機器組立て		シーケンス制御作業3級	学 科	4	4				9	9	6	5	7	7	26	25
	実 技		4	3				9	9	6	5	7	5	26	22	
	検定合格			3					9		5		5		22	
メタルクラフト科	工 場 板 金	曲 げ 板 金 2級	学 科	3	3	中止			8	6	3	3	7	5	21	17
			実 技	3	3	中止			8	5	3	3	7	4	21	15
			検定合格		3	中止				4		3		3		13
	工 場 板 金	曲 げ 板 金 3級	学 科	7	7	8	8	3	3	7	7	4	4	29	29	
			実 技	7	7	8	8	3	3	7	7	4	4	29	29	
			検定合格		7		8		3		7		4		29	
	工 場 板 金	機 械 板 金 2級	学 科													
			実 技										1	1	1	1
			検定合格											1		1
	合 計	機 械 板 金 2級	電子機器組立て	学 科	43	38	20	18	80	74	52	48	55	39	250	217
実 技				43	38	20	18	80	69	52	45	53	42	248	212	
検定合格					37		18		65		43		36		199	

修了者数 過去5年間（H31年度～R5年度）

	H 31(R1)		R 2		R 3		R 4		R 5	
	普通	短期	普通	短期	普通	短期	普通	短期	普通	短期
機械制御システム科	8		5		11		10		6	
電子制御情報科	6		7		6		10		12	
自動車技術科	16		18		19		17		16	
メタルクラフト科	7		5		8		3		6	
ホームコーデ科					4月生	7月生	4月生	8月生	4月生	8月生
					9	7	6	1	2	1
					(3)	(3)	(2)	(2)	(2)	(2)
					10月生	1月生	12月生			
住宅サービス科					4	6	3		2	
					(3)	(3)	(2)		(1)	
					前期	後期	前期	後期	前期	後期
					※1 5	5	10	7	5	
パソコンCAD科					※2 9	9	8	8	8	
					14	11	12	11	14	
オフィスビジネス科		14				13				
アーキデザイン科										8
金属成形科		9			10	7		4	9	5
マルチスキルワーク科										4
OA事務科(障がい者訓練)		4		4				3		7
合 計	37	72	35	86	44	122	40	98	40	

() 内の数は、受託者数 ※1 住宅内装仕上げ技術科
※2 建築CAD科

施 設 概 要

所 在 地 三重県津市高茶屋小森町1176-2
敷 地 20,176.89 m²
建 物 10,677.845m²

No.	名 称	構 造 (建 築 年 月 日)	床面積 m ²	用 途
1	管 理 棟	鉄筋コンクリート (昭和44年 6 月28日)	779.95	2階 視聴覚室 会議室 1階 職員室
2	教 室 棟	鉄筋コンクリート (昭和43年 3 月30日)	1,313.985	3階建 教室12室 大教室3室
3	実 習 場	鉄筋コンクリート (平成 4 年 3 月23日)	2,322.4	3階 講堂 2階 機械制御システム科 ICTエンジニア科 産業技術科 1階 機械制御システム科 自動車技術科 産業技術科
4	実 習 場	鉄 骨 鋼 板 葺 (昭和54年 3 月31日)	1,207.27	2階 電子制御情報科 産業技術科 1階 自動車技術科
5	実 習 場	鉄骨スレート葺 (昭和50年 6 月20日)	482.8	人材開発センター
6	教 室 棟	鉄筋コンクリート (昭和50年 6 月20日)	221.5	人材開発センター
7	実 習 場	鉄 骨 折 板 葺 (平成 3 年 3 月15日)	1,259.5	2階 パソコンCAD科 オフィスビジネス科 1階 ホームコード科 住宅サービス科
8	寄 宿 舎	鉄筋コンクリート (昭和44年 6 月28日)	496.98	2階 寮室9室 1階 寮室4室 舎監室 食堂 浴室等
9	実 習 場	鉄 骨 折 板 葺 (平成 3 年 3 月15日)	1,279.0	2階 メタルクラフト科 産業技術科 金属成形科 自動車板金・塗装科 マルチスキルワーク科 1階 メタルクラフト科 産業技術科 金属成形科 自動車板金・塗装科 マルチスキルワーク科
10	実 習 場	鉄 骨 鋼 板 葺 (昭和55年 2 月 9 日)	864.0	2階 ME教室・アーキデザイン科 1階 ホームコード科

付属建物及び工作物

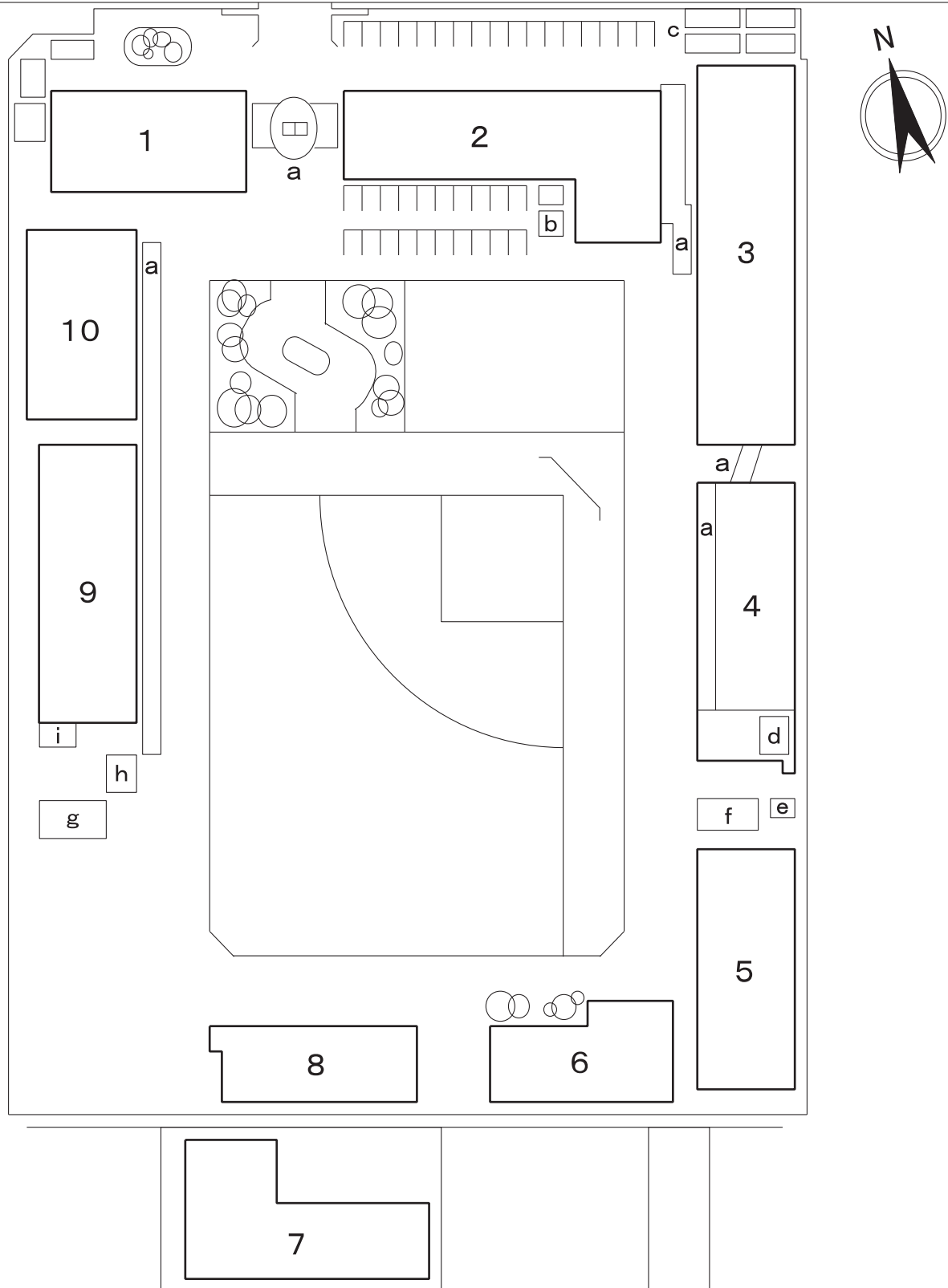
記号	名 称	構 造 (建 築 年 月 日)	床面積 m ²	用 途
a	渡 り 廊 下	鉄 骨 折 板 葺 (平成 4 年 3 月23日)	232.19	
b	ポ ン プ 室	コンクリートブロック (平成 3 年 3 月15日)	10.18	
c	自 転 車 置 場	鉄 骨 折 板 葺 (昭和62年 4 月 1 日)	72.02	
d	倉 庫	木 造 鉄 板 葺 (平成 7 年 9 月 1 日)	29.81	
e	油 貯 蔵 庫	鉄筋コンクリート (昭和38年 3 月31日)	6.47	
f	自 動 車 洗 車 場	鉄筋コンクリート (昭和54年 3 月31日)	1 基	自動車技術科
g	変 電 室	鉄筋コンクリート (平成 3 年 2 月10日)	60.0	
h	屋 外 便 所	コンクリートブロック (平成 3 年 3 月15日)	24.79	
i	ガ ス 集 合 装 置	鉄筋コンクリート (平成 3 年 3 月15日)	15.0	

建 物 配 置 図

至 R23

国道165号線

至 名張

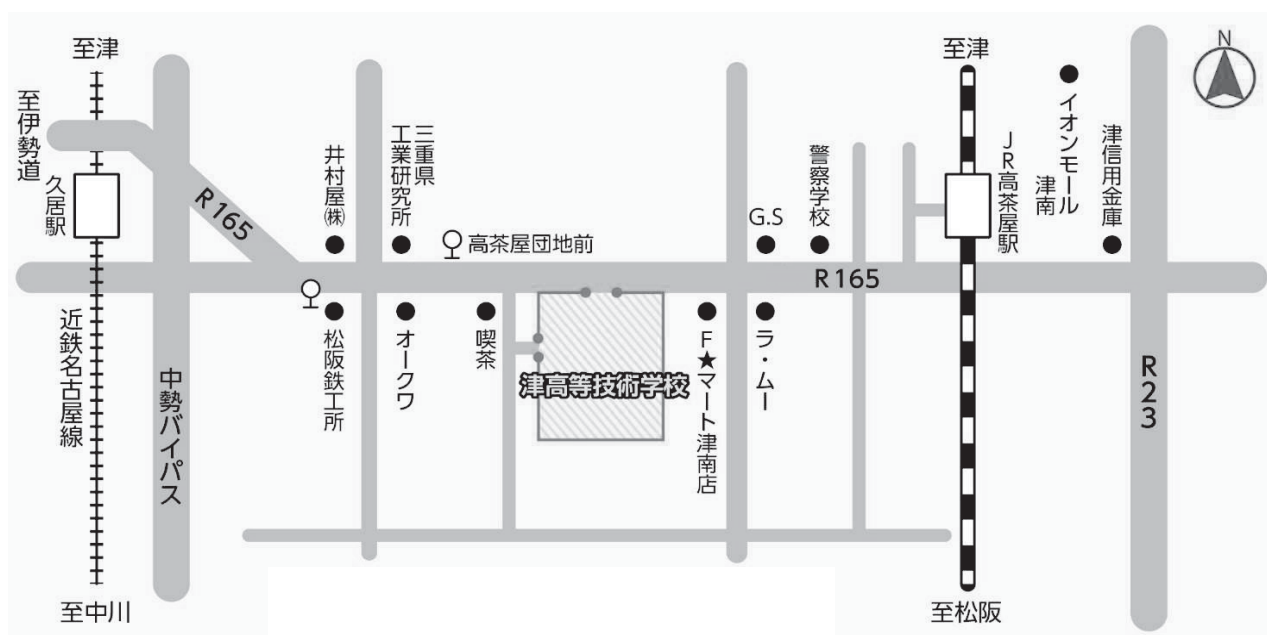


沿革

昭和20年10月 5日	一志郡久居町に三重県建築木工技術者養成所を設置、建築科、木工科の訓練開始。
昭和21年 8月31日	三重県建築木工久居補導所と名称変更。
昭和22年10月 1日	津市岩田西裏へ三重県自動車整備工補導所を設置。 自動車整備科、電気科、車体科、板金科の訓練開始。
昭和23年 4月 1日	三重県建築木工久居補導所を三重県立一志公共職業補導所と名称変更。 三重県自動車整備工補導所を三重県立津公共職業補導所と名称変更。 三重県立津公共職業補導所を津市伊予町へ移転。
昭和25年 2月 1日	同所溶接科を増設。
昭和26年10月 1日	自動車分解整備事業の認証を受ける。認証番号三第196号。
昭和26年12月22日	同補導所を統合し、津市高茶屋小森へ三重県津総合公共職業補導所を設置。
昭和29年 2月 1日	自動車整備科、溶接科、板金科、建築科、木工科の訓練開始。 三重県津公共職業補導所と名称変更。
昭和30年 4月 1日	鋸目立科を増設。
昭和33年 4月22日	職業訓練法の制定に従い、三重県津職業訓練所として新たに発足。
昭和33年 7月 1日	溶接科を廃止。
昭和35年 3月31日	科目名を自動車整備工科、板金工科、建築大工科、木工科、鋸目立工科に変更。
昭和35年 8月19日	鋸目立工科を製材機械工科に変更。
昭和36年 4月 1日	配管工科増設。
昭和37年 4月 1日	製材機械工科を廃止し、機械工科、仕上工科、溶接工科を増設。
昭和39年 4月 1日	各科に職業転換訓練課程を設置。 自動車整備工科について、第一種自動車整備士養成施設(3級課程)の指定を受ける。 一養第180号。
昭和41年 1月26日	機械製図工科、ラジオテレビ修理工科、電工科の三科増設。
昭和44年 4月 1日	法改正に伴い、三重県立津専修職業訓練校として新たに発足し、機械科、仕上科、板金科、溶接科、配管科、 自動車整備科、建築科、木工科、電子機器科、機械製図科、電気工事科と科目名を変更、それぞれの科に専 修訓練課程、職業転換訓練課程を設置。
昭和44年10月 1日	機械科、仕上科を統合し機械科と科目名変更。
昭和45年 4月 1日	電気工事科について、電気工事士養成施設の指定を受ける。
昭和45年 7月28日	機械科に機械コースと仕上コースを設置。
昭和46年 4月 1日	自動車整備科に高校コースを設置し、機械科の機械コース、仕上コースのコース別を廃止して機械科となる。
昭和47年 4月 1日	機械製図科及び電気工事科に高校コースを設置。
昭和48年 4月 1日	人材開発センター設置。
昭和50年 7月 1日	三重県立津高等職業訓練校と名称変更。
昭和51年 4月1 日	機械製図科及び電気工事科の高校コースを高等訓練課程に変更。
昭和52年 4月 1日	電子機器科を高等訓練課程に変更、機械科に高校コースを設置。
昭和53年10月 1日	機械製図科に職業転換訓練課程を設置。
昭和54年 3月13日	法改正に伴い、高等訓練課程を普通訓練課程に変更。
昭和54年 4月 1日	自動車整備科に普通訓練課程を設置。溶接科、板金科、配管科の職業転換訓練課程能力再開発訓練に単位制 訓練方式を導入。機械科の高校コースを廃止。
昭和55年 4月 1日	建築科に普通訓練課程を増設。
昭和57年 4月 1日	機械製図科の普通訓練課程を廃止。職業転換訓練課程(6ヶ月)のトレース科を設置。
昭和58年 4月 1日	三重県立津高等技術学校と校名変更。溶接科、板金科、木工科の専修訓練課程を廃止。インテリアサービ ス科の普通訓練課程(Ⅱ類)を設置。溶接科、板金科の普通訓練課程(Ⅰ類)を設置。電気工事科を電気設備科と 科目名変更。
昭和59年 4月 1日	建築科の普通訓練課程(Ⅱ類)並びに建築科、木工科、溶接科、板金科の職業転換訓練課程を廃止。自動車整 備科の普通訓練課程(Ⅱ類)を2級自動車整備士養成コース(高卒対象、期間2年)に転換。 職業転換訓練課程の家屋営繕科(期間6ヶ月、単位制訓練方式導入)を設置。
昭和59年 7月25日	自動車整備科普通訓練課程(Ⅱ類)について、2級自動車整備士養成課程の指定を受ける。
昭和61年 4月 1日	普通訓練課程(Ⅱ類)電子機器科、電気設備科を廃止。 普通課程(Ⅱ類)マイコン制御システム科を設置。

平成元年 4月 1日	校整備 5ヶ年計画建設着工。 普通課程(Ⅱ類)インテリアサービス科を廃止。専修訓練課程建築科を廃止。 普通課程(Ⅰ類)家屋施工科を設置。家屋営繕科を住宅サービス科に科目名変更するとともに単位制訓練方式を廃止。
平成 2年 4月 1日	マイコン制御システム科を電子制御情報科に科目名変更。
平成 3年 3月22日	液化石油ガス設備士養成施設の指定を受ける。
平成 3年 4月 1日	溶接科、板金科を金属成形科溶接コース、板金コースに、自動車整備科を自動車技術科に、配管科を設備配管科(単位制訓練方式を廃止)に科目名変更。専修訓練課程の機械科、自動車整備科を廃止。普通課程(Ⅱ類)機械技術科、職業転換課程販売デザイン科を設置。
平成 5年 4月 1日	法改正に伴い、機械技術科を機械制御システム科、金属成形科溶接コース、板金コースを溶接科、板金科に、家屋施工科を木造建築科に科目名変更。
平成 6年 3月31日	校整備 5ヶ年計画建設完了。
平成10年 4月 1日	三重県行政システム改革(組織機構改革)により、三重県婦人就業援助センターを廃止。 その業務の一部を人材開発センターに統合。
平成11年 4月 1日	四日市高等技術学校の組織改正に伴い、津高等技術学校(四日市教室OA事務科)を設置。
平成12年 3月31日	津高等技術学校(四日市教室OA事務科)を廃止。
平成12年 4月 1日	OA事務科の委託訓練(サイト＆サウンドカレッジ)を設置し、津高等技術学校(四日市出張所)を開設：生涯能力給付金業務。
平成13年 4月 1日	トレース科をパソコンCAD科に科目名変更。
平成13年10月 7日	OA事務科(身体障がい者対象)を設置。
平成14年 4月 1日	販売デザイン科を販売ビジネス科へ科目名変更。
平成15年 4月 1日	専門学校に委託訓練を設置。
平成17年 4月 1日	OA事務科(身体障がい者対象)の訓練期間開始時期を10月から4月に変更。
平成18年 3月31日	電子制御情報科、三重県ITスペシャリスト育成特区の指定を受ける。
平成18年 4月 1日	メタルクラフト科設置。
平成19年 3月31日	溶接科、板金科 廃止。
平成21年10月 1日	金属成形科設置。
平成22年 4月 1日	建築施工科設置。メタルクラフト科を高卒対象とし、同科及び電子制御情報科の定員を15名とする。
平成23年 3月31日	木造建築科 廃止。
平成25年 4月 1日	在職者を対象とした委託訓練「製造管理者育成基礎講座」、北勢・中勢・南勢 各1講座実施(開講7月～)。
平成27年 4月 1日	販売ビジネス科を廃止。オフィスビジネス科を設置。
平成30年 4月 2日	初級簿記科設置。
平成30年 6月 8日	初級簿記科廃止。
平成31年 4月 1日	電子制御情報科カリキュラム変更(情報コース・制御コース)
令和 2年 6月 1日	住宅内装仕上技術科設置。
令和 2年 7月 1日	建築CAD科設置。
令和 2年10月22日	住宅内装仕上技術科廃止。
令和 2年10月28日	建築CAD科廃止。
令和 3年 4月 1日	ホームコーデ科設置。
令和 3年 4月10日	設備配管科廃止。
令和 4年 3月31日	建築施工科廃止。
令和 4年 4月 1日	マルチスキルワーク科設置。
令和 5年 4月 1日	アーキデザイン科設置。
令和 6年 4月 1日	ICTエンジニア科、産業技術科、自動車板金・塗装科を設置。

本校の付近見取図



- | | |
|-----------|------------------------|
| ● JR 紀勢本線 | 高茶屋駅下車徒歩15分 |
| ● 近鉄名古屋線 | 久居駅下車(東口)より |
| ● 三重交通バス | (のりば①雲出鋼管町または香良洲町公園行き) |
| | 高茶屋団地前 停留所下車 徒歩5分 |

令和6年度 学 校 要 覧

令和6年5月 発行

三重県立津高等技術学校

〒514-0817 津市高茶屋小森町1176-2

TEL 059-234-2839(代)

FAX 059-234-3668

人材開発センター

TEL 059-234-6883(代)

FAX 059-234-5443

ホームページ

<https://www2.tcp-ip.or.jp/~tsutech/>

Twitter

<https://twitter.com/tsukougi/>

